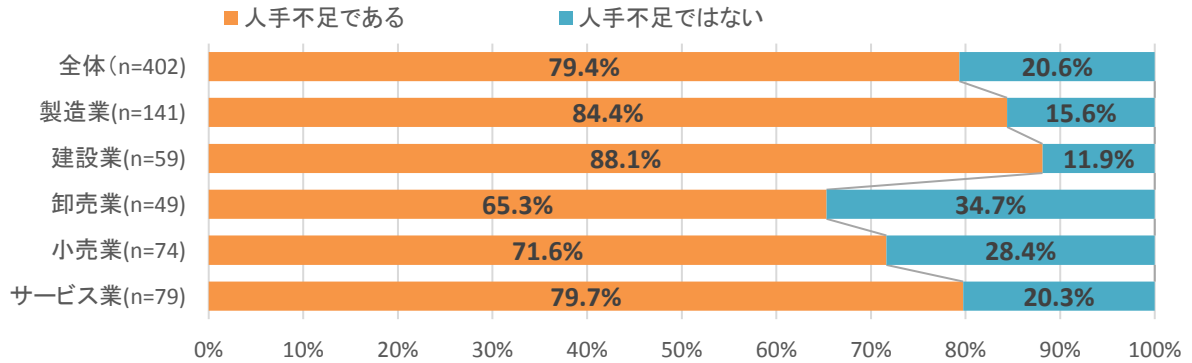


◆付帯調査：人手不足に対する取り組みについて

企業の人手不足が深刻化していますが、貴社では、人手不足を緩和するために何らかの取り組みをしていますか。当てはまるものを下記から選んでください。（複数回答可）

1. 新卒採用を強化
2. 採用対象の拡大（高齢者・女性・外国人など）
3. 派遣社員の導入
4. 賃金、処遇などの雇用条件の改善
5. 業務プロセスの改善・工夫
6. IT化、設備導入による省力化
7. 業務の一部を外注化
8. 事業の縮小・見直し
9. 時間外勤務での対応
10. 取り組んでいない
11. 人手不足ではない
12. その他

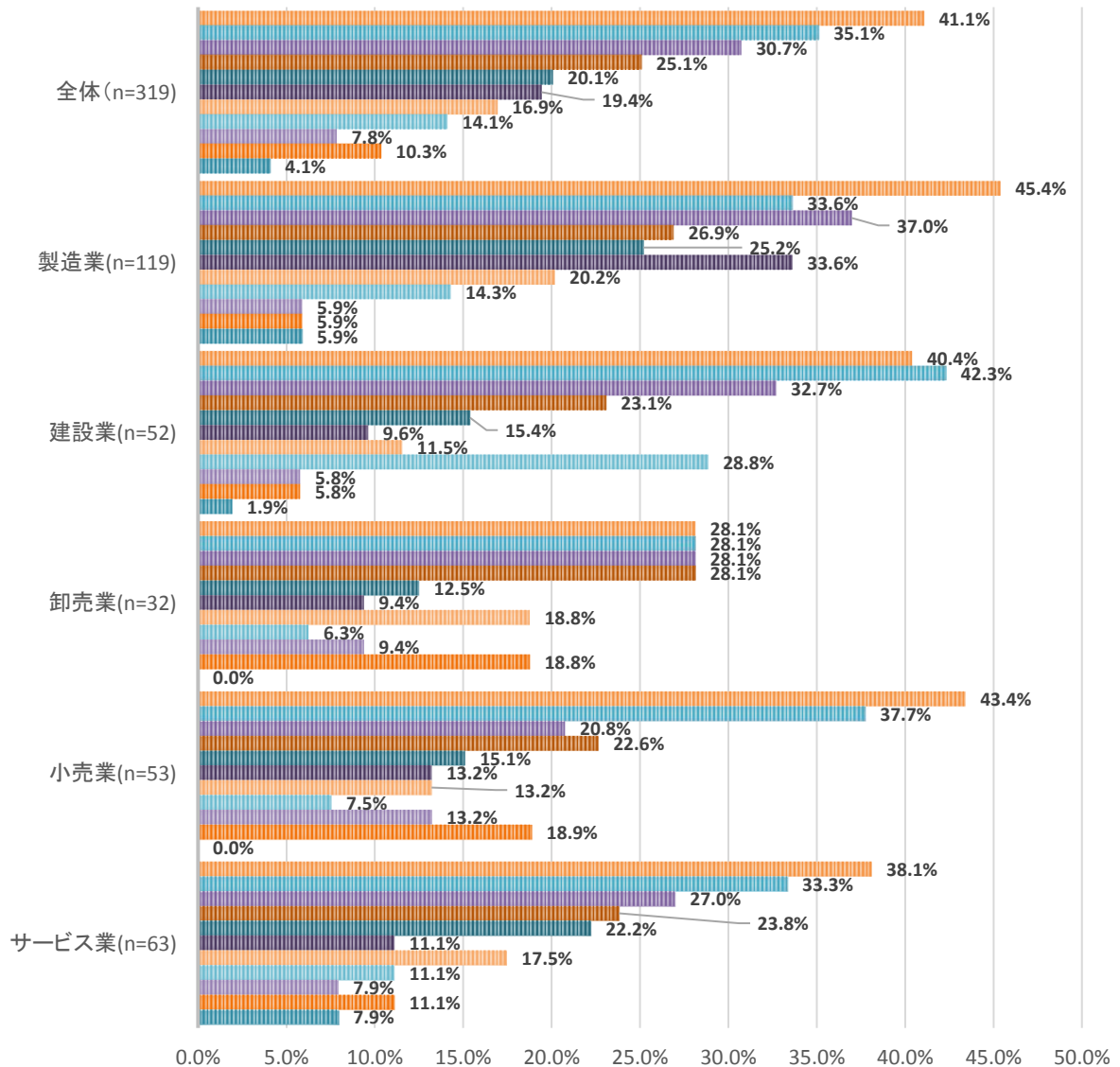
<図表1>企業の人手不足について



<図表2>業種別 人手不足に対する取り組みについて

- 新卒採用を強化
- 採用対象の拡大（高齢者・女性・外国人など）
- 派遣社員の導入
- IT化、設備導入による省力化
- 事業の縮小・見直し
- その他
- 賃金、処遇などの雇用条件の改善
- 業務プロセスの改善・工夫
- 時間外勤務での対応
- 業務の一部を外注化
- 取り組んでない

人手不足と答えた  
319社の回答



### その他の主な意見

- 求人誌に頼らない、(独自の) 求人活動を行っている (岡山・サービス業)
- 定年年齢の引き上げや、継続雇用を行っている (岡山・サービス業)
- 不採算ラインの廃止及び稼働縮小をすることで、人手不足の対応をしている (岡山・食料品製造業)
- 短期パートの雇用で補っている (倉敷・紙・印刷・出版製造業)
- 学生のアルバイトで補っている (津山・サービス業)
- 中途採用を強化している (津山・機械・金属製造業)、(高梁・建設業)、(新見・その他製造業)
- 従業員の高齢化により、繁忙期の対応が問題になっている。事業の縮小・見直しを本格的に行っている (総社・食料品製造業)
- 継続的に求人誌へ採用情報を掲載している (総社・サービス業)